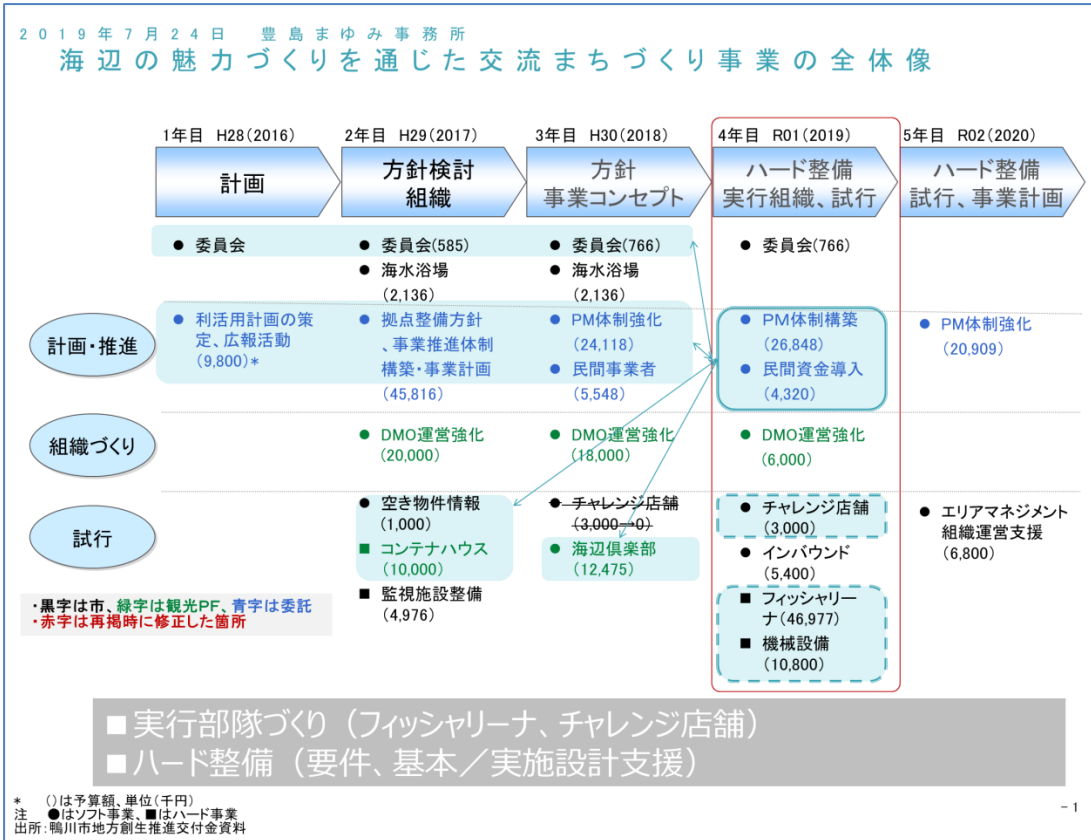


第5回 前原横渚海岸周辺の魅力づくり推進委員会

PM体制構築、民間資金導入、フィッシャリーナ、機械設備 進捗報告

1. 全体像 (7/24 提示、再掲)



2. 前回までのポイント

全体 市民会館までの全体像、予算確保、アメーバ推進、ターゲットを明確に

ソフト 誰がやるか (心が若くセンスあるプレーヤー: 人・組織)、適したコンテンツ

ハード 関係者や関連法規、入札スケジュール、メンテナンス (特に砂)

3. 進捗報告

①ヒアリング、情報収集 (順不同)

- 9/12: 下田: NanZ VILLAGE (スターシェード)、東伊豆町: ツリーハウス (公共公園)、宇佐美: ANCHOR TERRACE (ビーチパーク施設)、熱海: ゲストハウスマルヤ (商店街)、茅ヶ崎: 湘南夢わくわく公園 (ボードパーク)、横浜市: TAKA フィールド (ビーチサッカーコート) 等
- 災害後の観光振興、プロモーション (熊本地震: 別府市、今年の台風: 熱海市)
“被災者の手当てはしっかりとしていく、しかし、多くの方々に来ていただくことが何よりも復興になる、という宣言をしないとメディアなどが取り上げづらい。”
- montbell + トヨタモビリティ財団、Coleman、フード雑誌 等

②11/9-10 鴨川アートフェス（仮称）

■秋、文化の日前後の恒例化想定（アートディレクター：飯田善郎ベンジャミン氏）

- ・今回エリアは、フィッシャリーナ～商店街（短い距離で）
- ・イベント&コンテンツ（アート系）開発、商店街空き店舗リノベーション
- ・ターゲットは、地元の女性や親子連れ（7割）＋観光客
- ・“未来の鴨川や商店街をイメージさせるようなものにしたい”（飯田氏）

■内容（現時点案）

- ・フィッシャリーナ

テント（スターシェード）配置

ミニライブ（うるさくない、海に合う、20人くらいの小規模）

ワークショップ（台風被害の倒木や流木などをつかったもの？）

PAや出演者は、鴨川や近隣のアーティスト

飯田氏の鴨川市内作業場にある GREEN などのアートワークも配置？

- ・商店街、ルート

ルートはフラッグ等のデコレーション、ソーラーLEDのライトアップを検討

マルキ別館／隣の元スナックで、ミニリノベーション／空間演出



③ハード整備（乃村工藝社、別紙）

以上

フィッシャリーナ後背地「(仮称)魅力体験広場」
プロジェクト報告資料

令和元年 9 月 30 日

豊島まゆみ事務所
株式会社 乃村工藝社

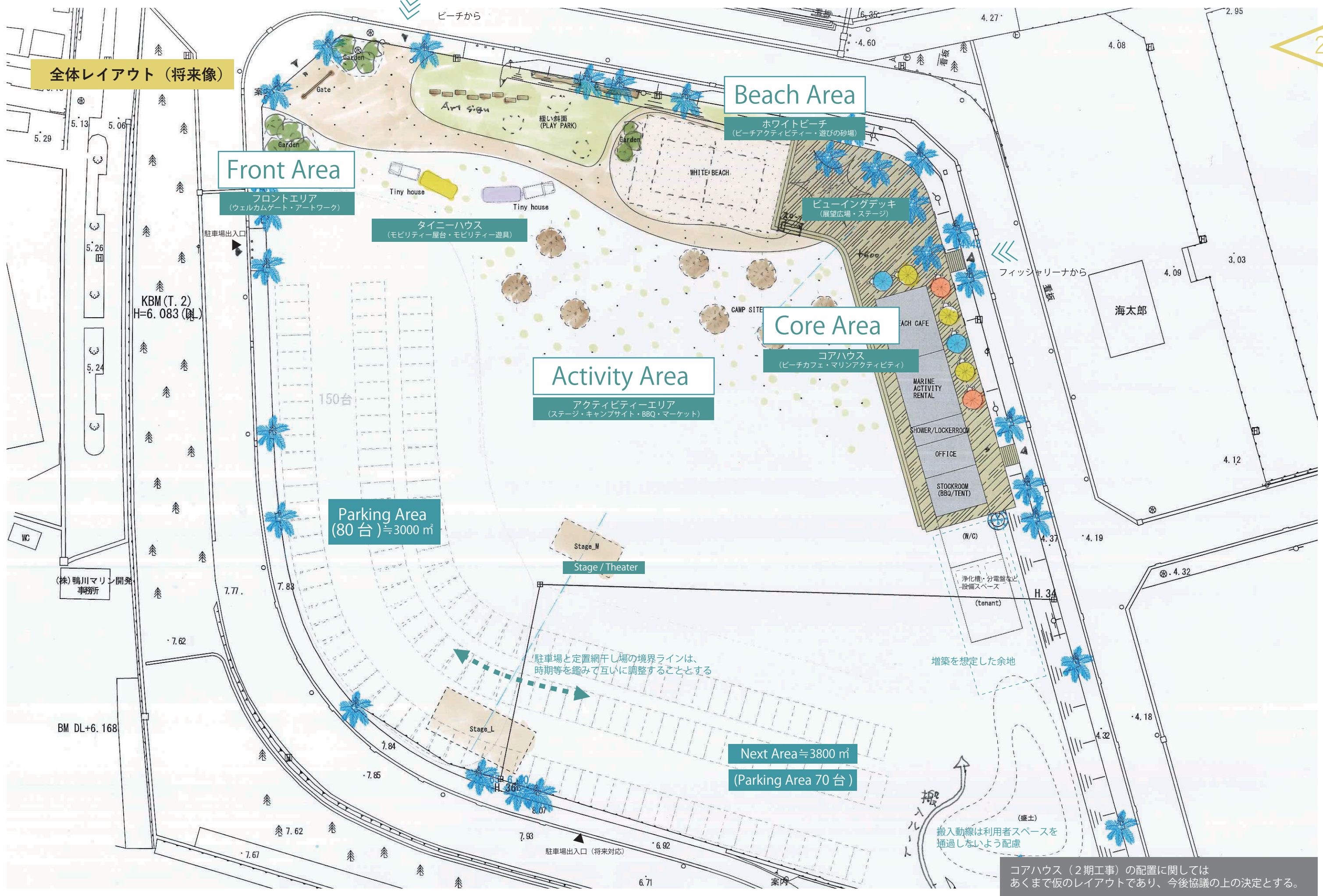
(仮称)魅力体験広場 長期ビジョンにおけるイメージパース



前原海岸側より計画地を見る

イメージパースはあくまで検討中のものであり、今後変更になることがあります。

全体レイアウト (将来像)



駐車場と定置網干し場の境界ラインは、時期等を鑑みて互いに調整することとする

コアハウス（2期工事）の配置に関してはあくまで仮のレイアウトであり、今後協議の上の決定とする。

* 本企画書には、著作権法に定める検討の過程における利用等として著作権等の承諾を得ていない著作物等が一部に含まれている可能性があります。このため、本企画書は検討資料としての使用のみに留めて頂くことを予定しており、それ以外に使用された場合には当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。 copyright© 2019 NOMURA Co., Ltd. All Rights

エリア詳細 (将来像)

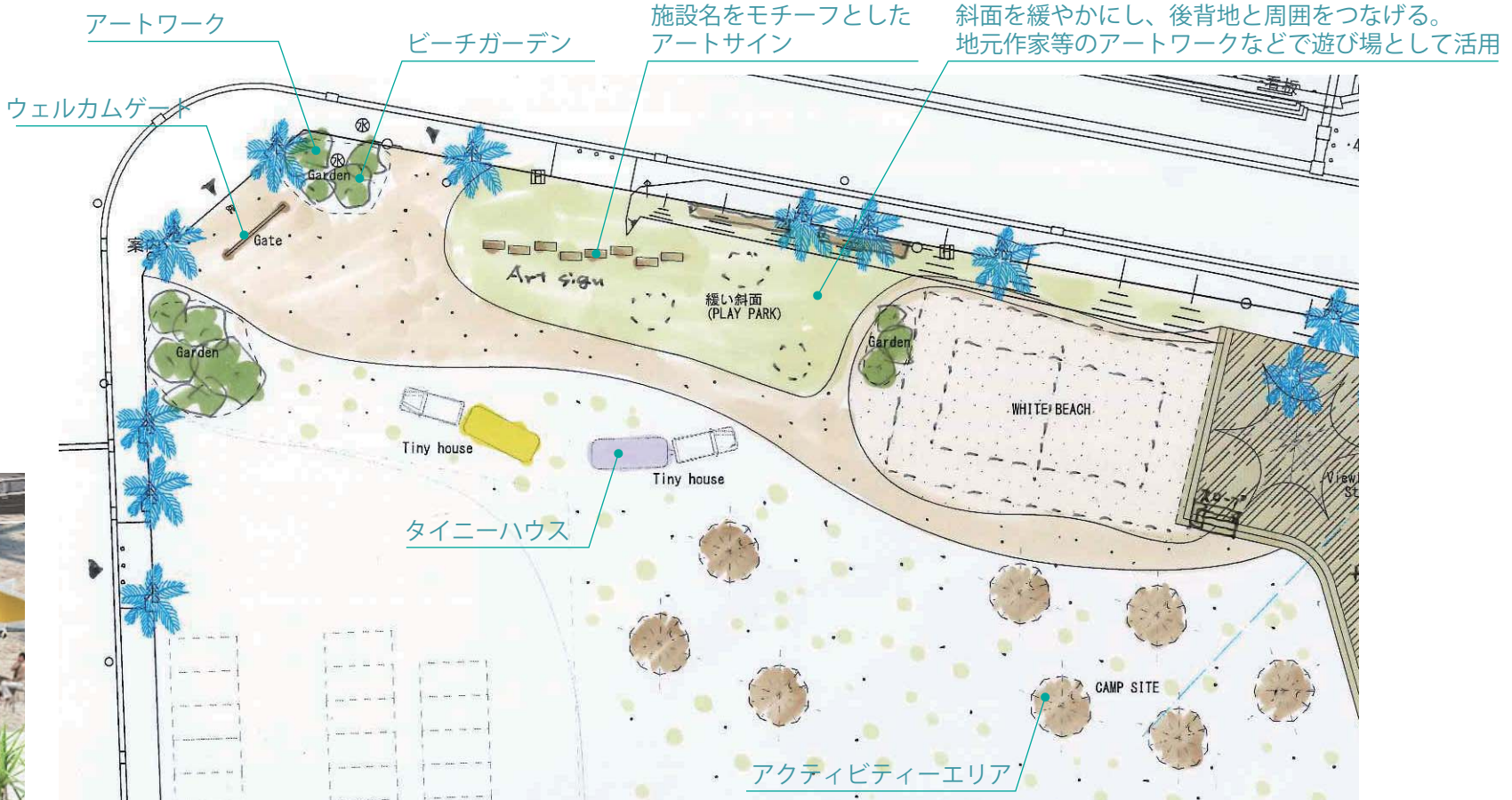
フロントエリア
(ウェルカムゲート・アートワーク)

エリアの顔づくりとなるエリア。ビーチサイドの一体的な整備に伴い歩行者のアクセスも想定されることから歩行者にやさしいアプローチ。繁忙期にはイベントカーなどの誘致も行い、エリアの賑わいづくりを行う。



タイニーハウス
(モビリティ屋台・モビリティ遊具)

タイニーハウスは一台をキッチンカーなどの移動式店舗とし、屋外での飲食機能を充実。災害時での活用も想定。もう一台は移動式プレイスポット (子どもの遊び場) とし、子育て世代の誘引を図る。また亀田総合病院などへの出張遊具としての活用も想定され、普段屋外で遊ぶことのできない子どもたちへの利用も期待される。



アクティビティーエリア
(ステージ・キャンプサイト・BBQ・マーケット)

《キャンプサイトやBBQなど多様に活用できるエリア》

電気などのインフラを整備し、多様な用途で活用いただけるスペースとして整備。フィッシャーマンズマーケットなどのイベントスペースとしても活用を想定



* 本企画書には、著作権法に定める検討の過程における利用等として著作権等の承諾を得ていない著作物等が一部に含まれている可能性があります。このため、本企画書は検討資料としての使用のみに留めて頂くことを予定しており、それ以外に使用された場合には当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。copyright© 2019 NOMURA Co., Ltd. All Rights

エリア詳細 (将来像)

ホワイトビーチ
(ビーチアクティビティ・遊びの砂場)

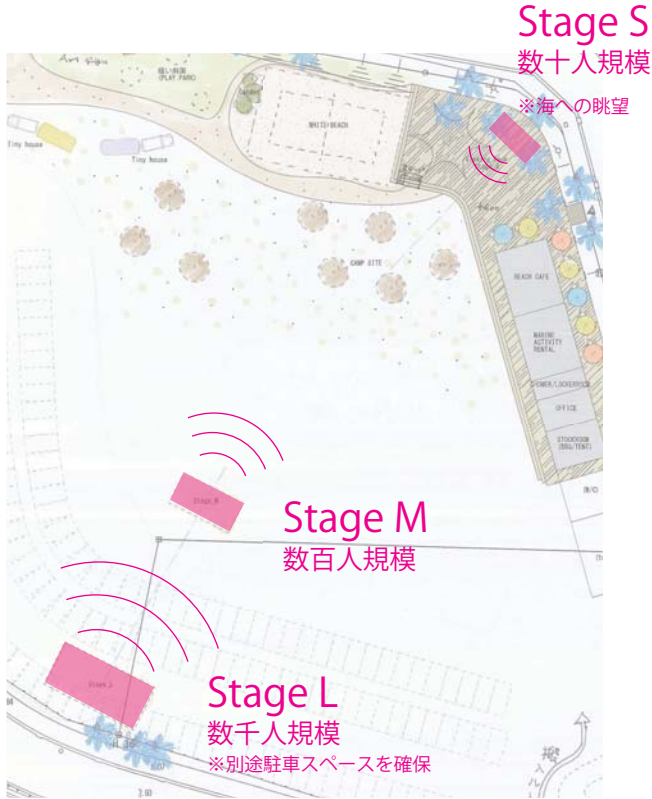
《砂と親しむ風土を作る ホワイトビーチ》
ビーチ(砂)の魅力の定着を図り、イベントやウェルネスなど多様な利活用を想定。周囲には定置網を連想させるカラフルなネットを施し、猫などの侵入を抑制する。



組み立てが容易なスターシェード

ステージについて

《規模に合わせて選べる3つのステージスペース》
フェスのような大きなイベントからフラダンスなど小規模なイベントに対応できるよう、大中小3つのステージスペースを確保。



コアハウス
(ビーチカフェ・マリンアクティビティ)

エリアの核となる建物を中心としたエリア。ビーチカフェやマリンアクティビティ用品レンタルショップなどの整備を想定。前原海岸側とマリーナ側にデッキスペースを広く設け、屋外での飲食スペースも拡張。デッキを設けることで視点場が高くなることで海への眺望を確保している。敷地南側には今後の増築を想定した余地を設けている。



<機能(案)>
カフェ飲食機能 / マリンアクティビティ機能
インフォメーション機能 / レンタル品倉庫 / 温水シャワー、更衣室
オフィス、テイクアウト眺望デッキ
(※トイレ機能は将来対応)

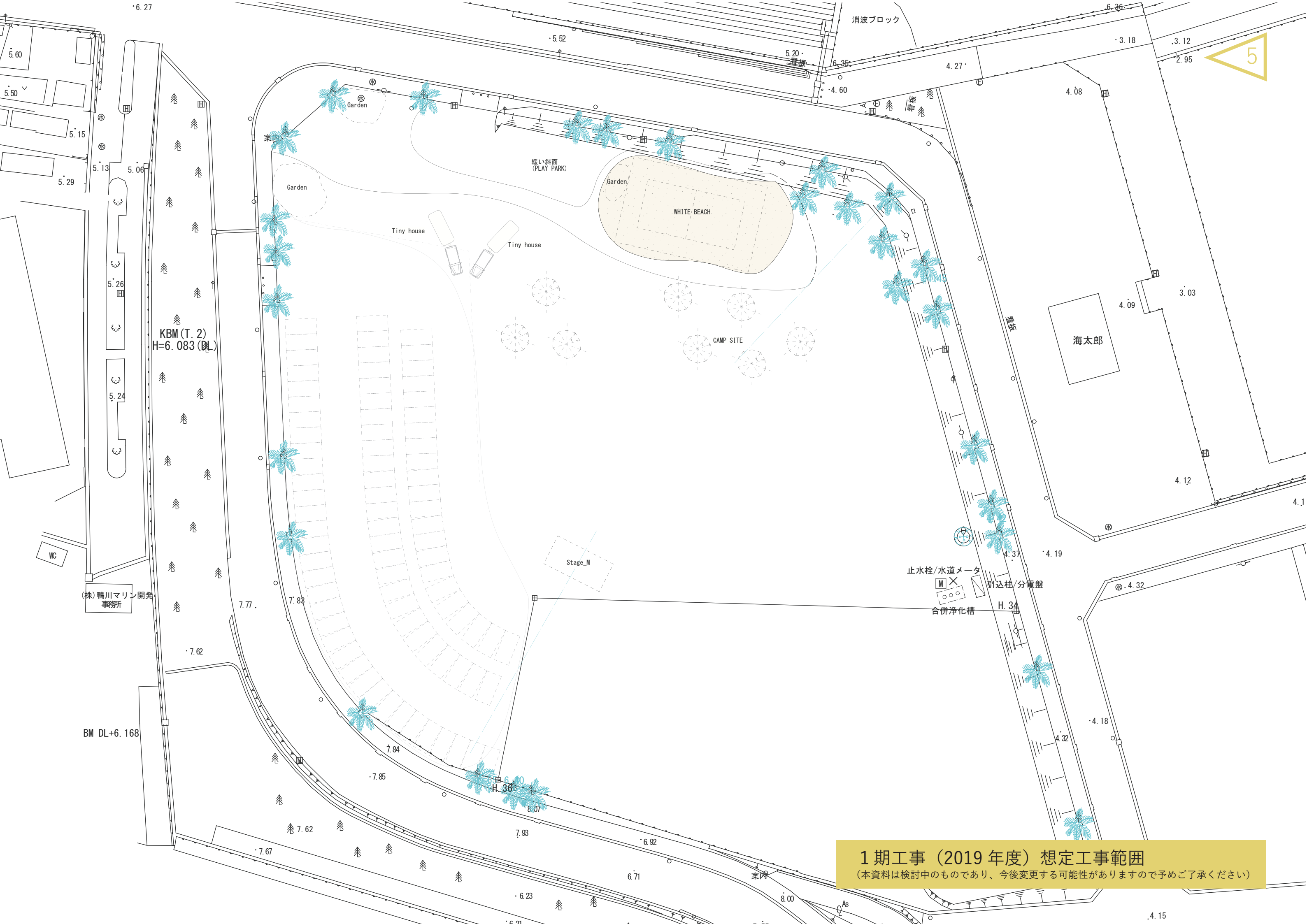


数十人規模のイベント例：フラダンス、低音量の演奏など

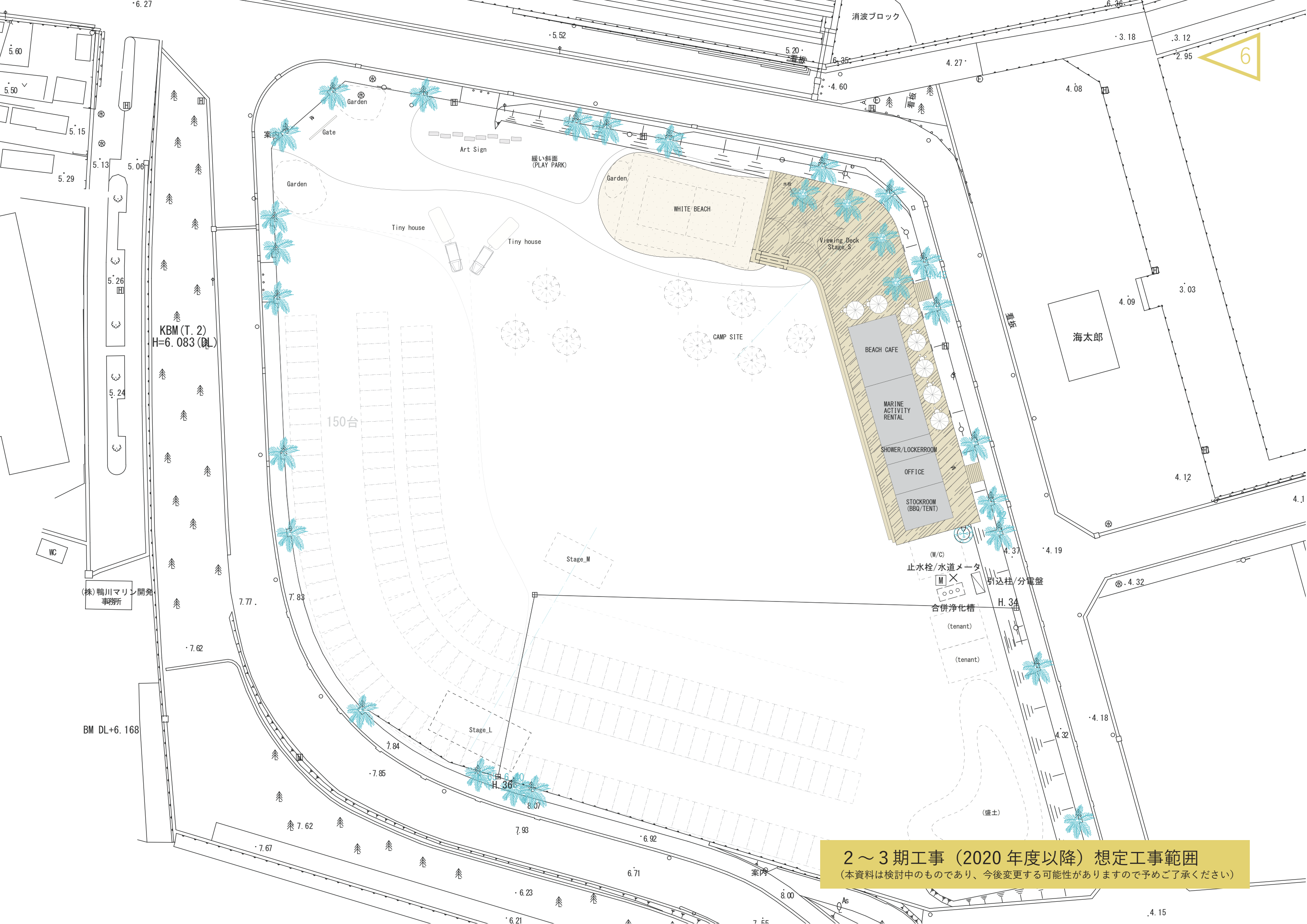


数百人規模のイベント例：中規模ライブ、祭り会場など

* 本企画書には、著作権法に定める検討の過程における利用等として著作権等の承諾を得ていない著作物等が一部に含まれている可能性があります。このため、本企画書は検討資料としての使用のみに留めて頂くことを予定しており、それ以外に使用された場合には当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
copyright© 2019 NOMURA Co., Ltd. All Rights



1期工事（2019年度）想定工事範囲
 （本資料は検討中のものであり、今後変更する可能性がありますので予めご了承ください）



2～3期工事（2020年度以降）想定工事範囲
 （本資料は検討中のものであり、今後変更する可能性がありますので予めご了承ください）

(株)鴨川マリン開発
事務所

KBM (T. 2)
H=6.083 (DL)

BM DL+6.168

海太郎

6